事務事業評価表

1．基本事項

作成日　平成24年09月19日(水)

事務事業	情報セキュリティ計画策定・管理事務	担当課	情報システム課	担当係	情報政策係	管理番号	2930
総合振興計画 基本戦略		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□		
総合振興計画 主要プロジェクト					サービス拡充 有□		
行政分野別 計画施策名 大項目	000008 将来を見据えた都市経営＜協働・行財政＞	根拠法令個別計画等	深谷市情報セキュリティポリシー				
行政分野別 計画施策名 中項目	000004 地域社会の情報化の推進						
行政分野別 計画施策名 小項目	000002 電子自治体の構築						

事業概要	システムで取扱っている情報管理を適正に行うため、セキュリティポリシーの運用管理を行う。また、グループウェアを利用した職員に対する情報セキュリティに関する注意喚起やセキュリティ研修の実施などの情報セキュリティ啓発事業及びセキュリティに関する情報収集業務を行い、適切な情報維持管理と職員の意識向上につなげる。
目的 ※何のために	情報管理を適正に行うため
対象 ※誰・何を対象に	職員、システム
手段 ※どのように	セキュリティポリシーの運用管理や情報セキュリティ対策にかかる職員啓発・情報収集業務を行う。
成果 ※何を求めるか	適切な情報の維持管理を行い、職員の意識向上をはかる。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款	項	目	細事業名	前年度決算額（円）
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0
	00	00	00		0

本事業の主な業務

・セキュリティポリシーの運用管理	・
・情報セキュリティ対策にかかる職員啓発・情報収集業務	・
・セキュリティポリシーの策定	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

※当該年度以降の数値は内部検討のため試算したものです（未確定数値）　単位：円

区分			平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
年度別計画			Ｈ２２から評価	Ｈ２２から評価				
事業費	予算（現額）		0	0	0	0	0	0
事業費	決算額		0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	県支出金	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	地方債	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	他特定財源	0	0	0	0	0	0
事業費	財源内訳	一般財源	0	0	0	0	0	0
人件費	従事職員数(人)		0.00	0.00	0.60	0.65	0.85	0.85
人件費	人件費相当試算 ※１		0	0	4,628,400	4,998,500	6,714,150	6,714,150
人件費			0	0	0		0	0
(総事業費試算)			0	0	4,628,400	4,998,500	6,714,150	6,714,150

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

3．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	情報セキュリティ監査（Ｈ２２から設定）	目標値	回	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00	□
			実績値		0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年のセキュリティ監査の開催目標							
		実績値									
■	活動指標２	情報セキュリティ啓発事業（Ｈ２２から設定）	目標値	回	0.00	0.00	35.00	35.00	48.00	48.00	□
			実績値		0.00	0.00	35.00	44.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年のセキュリティ啓発事業の実績を踏まえ、目標を設定している。							
		実績値									
□	成果指標１	セキュリティ監査実施課数（Ｈ２２から設定）	目標値	課	0.00	0.00	78.00	70.00	70.00	70.00	□
			実績値		0.00	0.00	78.00	70.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年のセキュリティ監査の対象課数							
		実績値									
■	成果指標２	セキュリティ啓発事業のセキュリティ研修の受講者数	目標値	人	0.00	0.00	100.00	100.00	150.00	150.00	□
			実績値		0.00	0.00	108.00	114.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		各年のセキュリティ研修会の対象人数							
		実績値									
■	効率指標１	「参考」職員１人当りのセキュリティ啓発経費（Ｈ２２から設定）	目標値	円							■
			実績値		0.00	0.00	4,128.00	4,458.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		セキュリティ確保に必要な経費のため目標を設定していない							
		総事業費／職員数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

4．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動（意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 全課対象にセキュリティ監査を実施。 グループウェアの掲示板機能を活用し、全職員に対しセキュリティ啓発を実施。 新採職員セキュリティ研修、ＩＴリーダー対象セキュリティ研修を実施。
成果（意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 セキュリティ監査により、各課の情報セキュリティ体制や個別システムの運用管理の確認ができた。グループウェアを活用したセキュリティ啓発及び新採職員、ＩＴリーダー対象のセキュリティ研修の実施により、情報セキュリティに関する職員の意識向上につながっている。今後も継続する必要がある。
効率性（効率的に事務を行っているか）	－	目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明 情報セキュリティ啓発事業に係る職員１人あたりの経費。

評価者	情報政策係長　柴田直人

5．前年度改善改革プラン達成状況

前年度改善・改革案	職員のセキュリティ意識レベルに合った研修方法を検討し実施する。
達成状況及びその効果	ＩＴリーダーを対象に日常業務における情報セキュリティ対策についての研修を実施し、各担当課において周知・徹底を図った結果、職員の情報セキュリティに対する意識向上につなげることができた。また、臨時職員の情報セキュリティ対策として、セキュリティマニュアルを作成し活用することができた。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	情報セキュリティ計画策定・管理事務	担当課	情報システム課	担当係	情報政策係	管理番号	2930

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

情報セキュリティの確保は、地道な努力の積み重ねにより達成できるものである。今後も新採職員やＩＴリーダー等へのセキュリティ研修やマニュアル等の整備により、セキュリティ意識の更なる醸成を進める必要がある。

評価者	情報システム課長　澤野　二三男

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

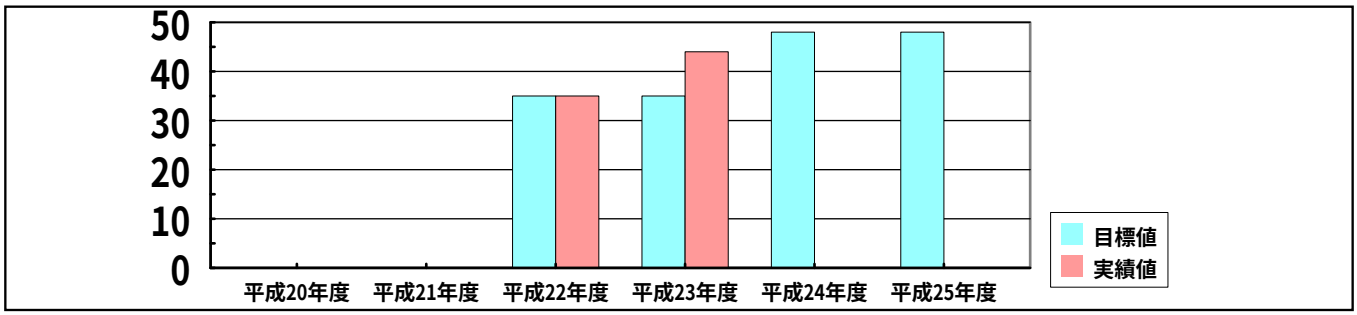
改善・改革案	これまでどおり各種研修や制度の整備を進めて行く。また、客観的にセキュリティ対策が判断できる仕組みの導入を検討する。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

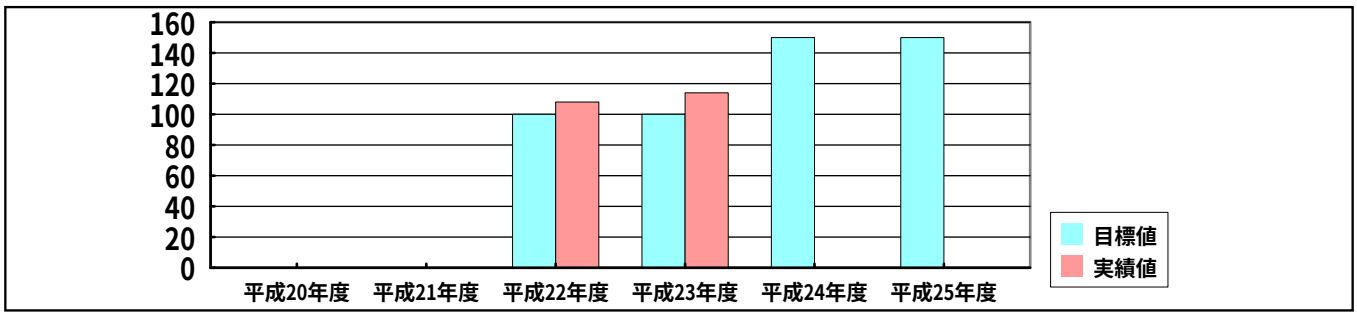
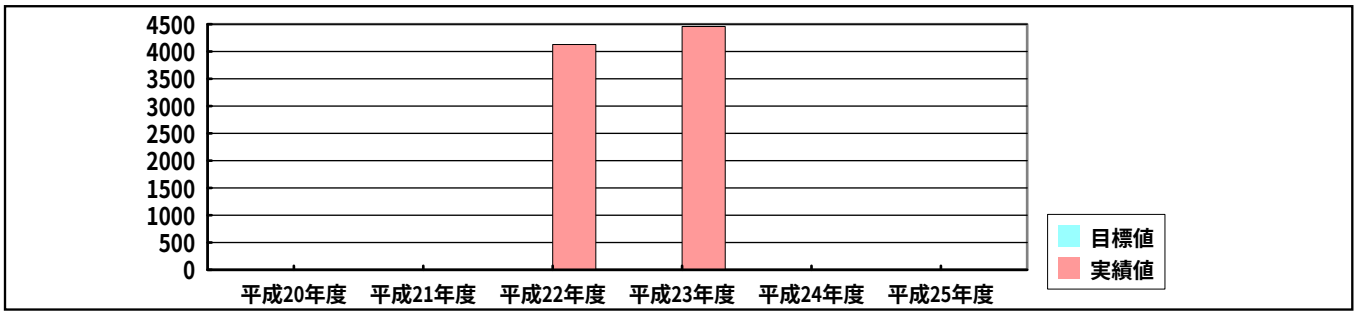
今後の課題	客観的なセキュリティ対策状況を確認するためのツールの導入を検討する必要がある。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	情報セキュリティ啓発事業（Ｈ２２から設定）



区分	成果指標２	指標名	セキュリティ啓発事業のセキュリティ研修の受講者数



区分	効率指標１	指標名	「参考」職員１人当りのセキュリティ啓発経費（Ｈ２２から設定）